

塩尻市・袋井市 姉妹都市提携調印式



長野県塩尻市と 姉妹都市になりました

姉妹都市提携を結び、がっちり握手を交わす
原田英之市長と小口利幸塩尻市長。
ほか立会人（左から、向山茂 塩尻市区長会会長、
塩原政治 塩尻市議会議長。右から、早川清志 袋
井市自治会連合会会長、佐藤省三 袋井市議会議長）
＝10月23日、静岡理工科大学 特設ステージにて。

平成17年の市町村合併後は、友好都市として交流を続けてきましたが、両市ともに合併から5周年を迎えたことを機に、さらなる交流の促進を目指し、あらためて姉妹都市の提携に至りました。
今後は、相互の理解と親善を一層深め、互いの人づくりやまちづくりにつなげていきます。

長野県塩尻市は、平成17年に塩尻市に編入合併した旧榑川村が、旧袋井市と姉妹都市提携を結んでいた由来のある街です。旧榑川村とは、互いに街道のごまんの宿（奈良井宿は中山道69次とまん中の宿）のあるまちとして、現在に至るまで様々な交流を続けてきました。

街道ゆかりの両市。
提携を機に、一層の交流促進を

10月23日、袋井市と長野県塩尻市が姉妹都市の提携を結びました。ともに東海道・中山道の歴史と由緒ある宿場を持つまちとして発展してきた両市。今後も、教育や文化、産業、観光など、様々な面で幅広い交流を深めていきます。
◎秘書広報課秘書係 ☎44-3103

◎塩尻市プロフィール

◇長野県中央部、松本盆地の南端に位置し、北アルプスや鉢盛連峰、東山・高ボッチ山、中央アルプスの山並みを背景に田園風景が広がり、清浄な水と緑に囲まれている。

市制施行 昭和34年4月1日

面積 290.18km²

人口 68,403人(平成22年4月1日現在)

気候 冷涼で降雨量が少なく、寒暖の差が大きい内陸気候。年平均気温11℃

市の木、花 イチイ、キキョウ

観光 木曾漆器祭・奈良井宿場祭(6月)

高ボッチ高原観光草競馬大会(8月)

ワイナリーフェスタ(10月)など

特産品 レタス、米、ぶどう、りんご、そば、ワイン、木曾漆器など



塩尻市風景



塩尻市の特産品：木曾漆器、ワイン



◆アクセス(交通案内)

飛行機

◎富士山静岡空港から

FDA(約55分)→信州まつもと空港(約20分/タクシー)→JR塩尻駅

自動車

◎袋井市から

東名高速道路(約1時間)→豊田JCT(約30分)→土岐JCT→中央自動車道(約1時間45分)→岡谷JCT→塩尻IC

電車

◎JR袋井駅から

JR東海道線(約20分)→JR東海道新幹線(浜松駅乗車こだま約45分)→JR名古屋駅→JR中央本線特急(約2時間)→JR塩尻駅

◆しおじりの味



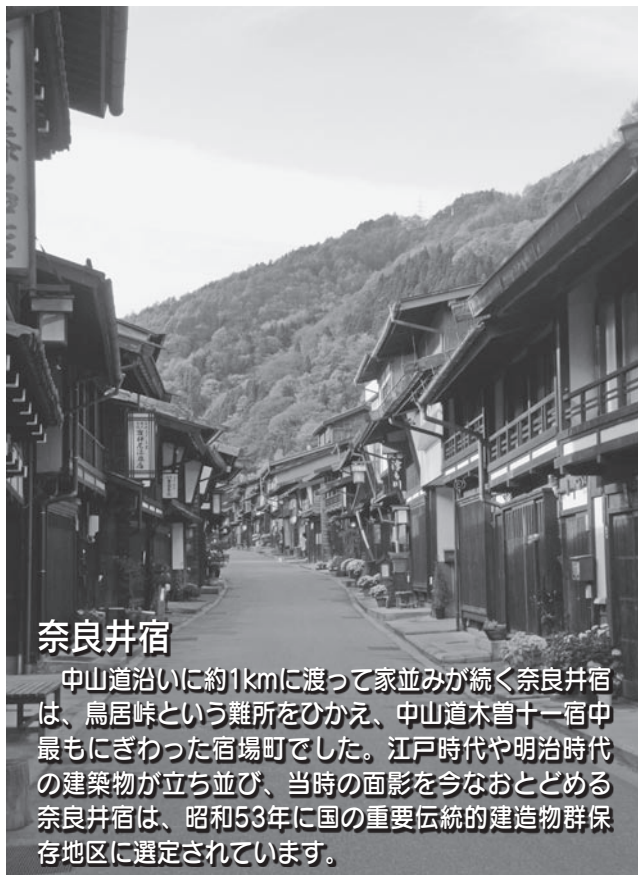
そば そば切り発祥の地として知られる本山宿のある塩尻市。市内各所で昔ながらの伝統を受け継いだおいしいそばが味わえます。

レタス

塩尻市洗馬地区岩垂は国内有数のレタスの産地で全国各地に出荷されています。



◆おすすめ観光スポット



奈良井宿

中山道沿いに約1kmに渡って家並みが続く奈良井宿は、鳥居峠という難所をひかえ、中山道木曾十一宿中最もにぎわった宿場町でした。江戸時代や明治時代の建築物が立ち並び、当時の面影を今なおとどめる奈良井宿は、昭和53年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

たか 高ボッチ高原

市の東部に位置し、高ボッチ山(標高1,665m)のなだらかな傾斜に広がる高原です。高ボッチ高原自然保護センターを中心に、ファミリー広場や花の観察広場などが整備されています。360°の展望が開けた山頂からは、北アルプスの山々はもちろん、諏訪湖や南アルプス、富士山まで景色を存分に楽しめるほか、レンゲツツジやハクサンフウロなどの多種多様な高山植物を気軽に観察できることで人気もあり、春から秋にかけて多くの来訪者でにぎわいます。



ひらいで 平出遺跡

JR塩尻駅南西2kmにある縄文時代、古墳時代、平安時代にかけての大規模な集落の跡。その面積は15万㎡にもおよび、290を超える建物跡と膨大な数の土器・石器類が出土し、昭和27年には国史跡に指定されました。